

2023年3月20日
住友生命保険相互会社

WELLBEING AWARDS の「モノ・サービス部門 グランプリ」を受賞 ～健康増進型保険“住友生命「Vitality」”の取り組み～

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 高田 幸徳、以下「住友生命」）の健康増進型保険“住友生命「Vitality」”が、ウェルビーイングアクション実行委員会が主催するWELLBEING AWARDS[※]の「モノ・サービス部門グランプリ」を受賞しました。

※WELLBEING AWARDS（ウェルビーイング・アワード）は、多様化する幸福の価値観に向き合い、生み出された新しい商品、サービス、活動を称え、表彰し、広めていくことで、ウェルビーイングな社会への推進に貢献することを目的としています。詳細は、https://www.asahi.com/ads/wellbeing_awards/をご確認ください。



■受賞理由（審査員からのコメント）

- ・住友生命「Vitality」は、加入者の健康寿命の長期化に貢献するサービス。
- ・健康について知識があり、気にしていても、なかなか改善できないというのが課題として大きかったが、生命保険と連動して健康改善を支え、ウェルビーイングをサポートするというのは、生命保険として非常に大きなイノベーションである。
- ・日本における生命保険のDXのようなイメージで、生命保険のあり方を改善し、発展させようとしているところに将来性を感じる。

※健康増進型保険“住友生命「Vitality」”の詳細は、<https://vitality.sumitomolife.co.jp/>をご覧ください。

住友生命は、“住友生命「Vitality」”を中心とした、「一人ひとりのよりよく生きる＝ウェルビーイング」に貢献するサービスの提供を通じ、「なくてはならない」生命保険会社の実現を目指していきます。

以上